

年齢別 発達の特徴

発達 年齢	発 達 過 程
おおむね 6ヶ月 未満	<ul style="list-style-type: none"> ①誕生後、母体内から外界への急激な環境の変化に適応し、著しい発達がみられる。 ②首がすわり、手足の動きが活発になり、その後、寝返り、腹ばいなど全身の動きが活発になる。 ③視覚、聴覚などの感覚の発達はめざましく、泣く、笑うなどの表情の変化や体の動き、喃語などで自分の欲求を表現し、これに応答的に関わる特定の大人との間に情緒的絆が形成される。
おおむね 6ヶ月～ 1歳3ヶ月 未満	<ul style="list-style-type: none"> ①座る、はう、立つ、つたい歩きといった運動機能が発達すること及び腕や手先を意図的に動かせるようになることにより、周囲の人や物に興味を示し、探索活動が活発になる。 ②特定の大人との応答的な関わりにより、情緒的な絆が深まり、あやしてもらおうと喜ぶなどやり取りが盛んになる一方で、人見知りをするようになる。 ③身近な大人との関係の中で、自分の意思や欲求を身振りなどで伝えようとし、大人から自分に向けられた気持ちや簡単な言葉が分かるようになる。 ④食事は、離乳食から幼児食へ徐々に移行する。
おおむね 1歳3ヶ月～ 2歳 未満	<ul style="list-style-type: none"> ①歩き始め、手を使い、言葉を話すようになることにより、身近な人や身の回りのものに自発的に働きかけていく。 ②歩く、押す、つまむなど様々な運動機能の発達や新しい行動の獲得により、環境に働きかける意欲を一層高める。その中で、物をやり取りしたり、取り合ったりする姿が見られるとともに、玩具等を実物に見立てるなどの象徴機能が発達し、人や物との関わりが強まる。 ③大人の言うことが分かるようになり、自分の意思を親しい大人に伝えたいという欲求が高まる。指さし、身振り、片言などを盛んに使うようになり、二語分を話し始める。
おおむね 2歳	<ul style="list-style-type: none"> ①歩く、走る、跳ぶ、めくるなどの基本的な運動機能や、指先の機能が発達する。それに伴い、食事、衣類の着脱など身の回りのことを自分でしようとする。 ②排泄自立のための身体機能も整ってくる。 ③発声が明瞭になり、語彙も著しく増加し、自分の意思や欲求を言葉で表出できるようになる。 ④行動範囲が広がり探索活動が盛んになる中、自我の育ちの表れとして、強く自己主張する姿が見られる。 ⑤盛んに模倣し、物事間の共通性を見いだすことができるようになるとともに、象徴機能の発達により、大人と一緒に簡単なごっこ遊びを楽しむようになる。
おおむね 3歳	<ul style="list-style-type: none"> ①基本的な運動機能が伸び、それに伴い、食事、排泄、衣類の着脱などもほぼ自立できるようになる。 ②話し言葉の基礎ができて、盛んに質問するなど知的興味や関心が高まる。 ③自我がよりはっきりしてくるとともに、友だちとの関わりが多くなるが、実際には、同じ遊びをそれぞれ楽しんでいる平行遊びであることが多い。 ④大人の行動や日常において経験したことをごっこ遊びに取り入れたり、象徴機能や観察力を発揮して、遊びの内容に発展性が見られるようになる。 ⑤予想や意図、期待を持って行動できるようになる。
おおむね 4歳	<ul style="list-style-type: none"> ①全身のバランスを取る能力が発達し、体の動きが巧みになる。 ②自然などの身近な環境に積極的に関わり、様々な物の特徴を知り、それらとの関わり方や遊び方を体得していく。 ③想像力が豊かになり、目的を持って行動し、つくったり、かいたり、試したりするようになるが、自分の行動やその結果を予測して不安になるなどの葛藤も経験する。 ④仲間とのつながりが強くなる中で、けんかも増えてくる。その一方で、決まりの大切さに気付き、守ろうとするようになる。 ⑤感情が豊かになり、身近な人の気持ちを察し、少しずつ自分の気持ちを抑えられたり、我慢ができるようになってくる。
おおむね 5歳	<ul style="list-style-type: none"> ①基本的な生活習慣が身に付き、運動機能はますます伸び、喜んで運動遊びをしたり、仲間と共に活発に遊ぶ。 ②言葉によって共通のイメージを持って遊んだり、目的に向かって集団で行動することが増えてくる。さらに、遊びを発展させ、楽しむために、自分たちで決まりを作ったりする。 ③自分なりに考えて判断したり、批判する力が生まれ、けんかを自分たちで解決しようとするなど、お互いに相手を許したり、異なる思いや考えを認めたりといった社会生活に必要な基本的な力を身に付けていく。 ④他人の役に立つことを嬉しく感じたりして、仲間の中の一人として自覚が生れる。
おおむね 6歳	<ul style="list-style-type: none"> ①全身運動が滑らかで巧みになり、快活に跳び回るようになる。 ②これまでの体験から、自信や、予想や見通しを立てる力が育ち、心身共に力があふれ、意欲が旺盛になる。 ③仲間の意思を大切にしようとし、役割の分担が生まれるような共同遊びやごっこ遊びを行い、満足するまで取り組もうとする。 ④様々な知識や経験を生かし、創意工夫を重ね、遊びを発展させる。 ⑤思考力や認識力も高まり、自然事象や社会事象、文字などへの興味や関心も深まっていく。 ⑥身近な大人に甘え、気持ちを休めることもあるが、様々な経験を通して自立心が一層高まっていく。